

事業者が利用者のニーズに合致した多様なサービスを実施するための段階と現状の整理(案)

資料6

分類	サービスの例	サービスの普及度	事業の実施段階と活用可能な既存の制度(例)			
			必要な設備の導入及び認可の申請	運転者等の採用・教育	実施	
利用者が求めるサービス	サポート事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎緊急搬送</li> <li>◎移動補助</li> <li>・子育て支援</li> <li>・妊婦輸送</li> <li>・夜間訪問介護</li> </ul>	福祉タクシー:約11,000台(21年3月末時点)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通移動円滑化設備整備費補助制度(共同配車センターへの補助)</li> <li>・介護労働者設備等整備モデル奨励金</li> <li>・NPOや行政書士による認可申請支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア形成促進助成金、教育訓練給付金、介護基盤人材確保等助成金 など</li> <li>・全乗連や無線組合、地域自治体によるケア輸送研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料金の市による一部負担 など(実施地域限定)</li> <li>・ケア輸送団体などによる団体保険制度(会員のみ)</li> </ul>
	タ乗り合い	◎乗り合いタクシー	8,252台(20年4月1日時点)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域自治体による補助(実施地域限定)</li> </ul>	—	—
	最新機器の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎携帯電話発信位置への配車</li> <li>◎ポイントカード</li> <li>・GPS-AVM</li> <li>・デジタルMCA</li> <li>・アイドリングストップ車</li> <li>・ハイブリッド車</li> </ul>	携帯電話発信位置への配車:約10%の事業者が実施 ポイントカード:約15%の事業者が実施(アンケート結果より)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギー使用合理化事業者支援事業(GPS-AVMに対して補助)</li> <li>・アイドリングストップ自動車購入補助金</li> <li>・低公害車普及促進対策費補助金</li> </ul>	—	—
	タク観光	・観光タクシー	約35%の事業者が実施(アンケート結果より)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域観光協議会による観光ルートの作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地域観光協会やタクシー協会の行う観光教育研修</li> </ul>	—
	防犯・防災	・地域見守り防犯	約30%の事業者が実施(アンケート結果より)	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マスコミや業界団体による研修制度</li> </ul>	—
	タク代行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タクシー代行</li> <li>・カーキャリアタクシー</li> </ul>	利用回数144万回(19年度)	—	—	—

※ ◎はアンケート調査で、利用者のニーズの大きかったサービスを示す。

※ 「全乗連」:全国乗用自動車連合会

※ 福祉タクシーとは、特殊な装置の付いたタクシー車両のことであり、これ以外に通常の車両を利用するサポート事業も存在する。